

日刊 動労千葉

83. 1. 1.

No. 1234

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七



闘春

国鉄千葉動力車労働組合

執行委員長

関川 宰

勝利闘争ジェット塚三里

！砕粉革行・調臨

一九八三年の新年にあたり、全組合員・家族の皆さんと、全国の闘う仲間の皆さんに闘いへの決意を申し上げます。

昨年は年頭から国鉄問題に焦点を絞り、マスコミを操作した政府・国鉄当局による悪質な攻撃が行われました。私達はこの攻撃の本質を、総評内労働運動最後の拠点である国鉄労働運動つぶしであり、そのことが総評労働運動解体と右翼的労戦「統一」による、改憲・軍事大国化への道を目ざす政府・自民党の狙いであることを見ぬき、この策動に抗して闘いぬいてまいりました。

三・六動労千葉集会をはじめ三・二八 三里塚、十・一一 三里塚、五・二三から十・二四大阪反戦・反核集会など、改憲・軍事大国化への道を許さない闘う仲間の結集で大きな成果をかちとつて来ました。しかしその中であって「ブルトレ旅費」「現協」「乗車証」問題、「五七・一一ダイ改」をめぐつて、動労「本部」革マル反動分子の裏切りの本質も明らかになってまいりました。

私達が今日まで、あらゆる場面で指摘して来た通り、まさに闘う労働運動の敵と味方がハッキリと姿をあらわした一年であったといえます。

新しい八三年は、超反動中曾根内閣により、さらに厳しく、激動の年でありましょう。私達は、今日まで共に闘い、苦難を乗り越えてきた動労千葉結成の理念の上になつて、三里塚二期工事強行粉碎、反合・運転保安確立、中江選挙勝利にむけて全組合員一丸となつて闘いぬこうではありませんか。この闘いに勝利することこそが私達の生活を守り、家族を守り、そして戦争への道を断ち切るカギであるとの決意を打ち固め、私はその先頭で頑張ることをお誓いしてごあいさついたします。

一九八三年 元旦

！砕粉革行・調臨

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！